

Weekly M&A Review

2009年4月3日

株式会社エスネットワークス リサーチ室

M&Aに関する最新情報をお送りします。

【今週号のトピック】

■ 今週のディールレビュー

- ・ 阪神酒販の子会社によるアスラポート・ダイニングへのTOB
- ・ 三洋電機に関するTOBの進捗（大和証券SMBCのTOB応募）
- ・ ジー・テイストとグローバルアクトの合併
- ・ 北越製紙と紀州製紙の株式交換

■ M&A法制度アップデート

- ・ 産業再生法の改正について

I. 今週のディールレビュー

1. TOB案件（株式公開買付け）

（1）阪神酒販の子会社によるアスラポート・ダイニングへのTOB

3月26日、アスラポート・ダイニング（ヘラクレス #3069）は、阪神酒販の子会社であるHSIグローバルによるTOBを発表。

【TOB概要】

| | |
|-----------|---|
| 公開買付者 | HSIグローバル株式会社（非上場・阪神酒販100%子会社） |
| 対象 | アスラポート・ダイニング普通株式 |
| 期間 | 3月27日～4月23日（20営業日） |
| 価格（プレミアム） | 5,150円/株（発表日当日終値比：+7.1%） |
| 数量 | 上限：設定なし 下限：45,972株（51.0%） |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 公開買付者は、対象会社に対し、3月27日に第三者割当増資の払込（1株あたり発行価格：4,043円。株数：38,166株。持分割合：23.13%）を実行済み。 ・ 上場廃止は企図せず（ただし買付数量に上限ないため、結果次第では上場廃止となる可能性あり）。 |

出所：3月26日付アスラポート・ダイニング「HSIグローバル株式会社による当社株券に対する公開買付けに関する意見表明について」

ショート・コメント

アスラポート・ダイニングは3月4日にスターゼン（東1 #8043）との業務提携検討の中止を発表。阪神酒販との提携を選択した形に。

アスラポート・ダイニングの株価は、4月2日終値で5,090円（発表日比+280円）と、TOB価格に鞆寄せの動き。

(2) 三洋電機に関するTOBの進捗（大和証券SMB CのTOB応募）

3月31日、大和証券SMB Cは、同社の100%子会社が保有する第1回A種優先株式および第1回B種優先株式に関し、パナソニックが予定している三洋電機へのTOBに応募する契約を締結したことを発表。

なお、現在のところ公開買付日は未定。

【株式売却概要】

- ・応募株式数 A種 89,804,900株 B種 64,134,300株
- ・売却価格 A種1,310円 B種1,310円（普通株式転換後：131円）
- ・発行済み株式総数に対する割合 25%（普通株式換算後）

ショート・コメント

大和証券SMB Cは、既存保有優先株式の一部（4%相当）を継続保有の見込み。

三洋電機の株価は、4月2日終値で147円（発表日比+1円）。

2. 合併・株式交換等

(1) ジー・テイストとグローバルアクトの合併

4月1日、ジー・テイスト（JQ#2694）とグローバルアクト（東2#7428）は、吸収合併契約締結について発表。

【合併概要】

| | |
|-----------------|---|
| 合併会社 | 株式会社ジー・テイスト |
| 被合併会社 | 株式会社グローバルアクト |
| 合併予定日 | 2009年8月1日 |
| 合併比率 (プレミアム) | 1:1.5/グローバルアクト1株に対し、ジー・テイスト1.5株を割当交付 (発表日当日終値ベース：+7.1%) |
| その他 | ・合併時の新株発行数およびダイリューション（株式希薄化）抑制を目的として、4月1日にジー・テイストはグローバルアクト株（約28%）を、親会社であるジー・コミュニケーションより相対にて取得。 ・本合併により、グローバルアクト株は7月28日に上場廃止予定。 |

出所：4月1日付ジー・テイストおよびグローバルアクト「株式会社ジー・テイストによる株式会社グローバルアクトの吸収合併に関するお知らせ」「株式会社グローバルアクトの株式取得（子会社化）に関するお知らせ」

ショート・コメント

ジー・テイストの株価は、4月2日終値で86円（発表日比▲1円）。

グローバルアクトの株価は、4月2日終値で126円（発表日比▲6円）。

(2) 北越製紙と紀州製紙の株式交換

3月27日、北越製紙（東・大1#3865）と紀州製紙（東・大1#3883）は、株式交換契約の締結について発表。

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。
記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。
当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。

【株式交換概要】

| | |
|-------------------|--|
| (株式交換) 完全親会社 | 北越製紙株式会社 |
| (株式交換) 完全子会社 | 紀州製紙株式会社 |
| 株式交換予定日 | 2009年10月1日 |
| 株式交換比率 (プレミアム) | 1 : 0.195 / 紀州製紙株1株に対し、北越製紙株0.195株を割当交付 (発表日当日終値ベース : ▲30.2%) |
| その他 | <ul style="list-style-type: none"> ・簡易株式交換とし、北越製紙の株主総会は開催せず。 ・本株式交換により、紀州製紙株は9月25日に上場廃止予定。 |

出所：3月27日付北越製紙および紀州製紙「北越製紙株式会社による紀州製紙株式会社の完全子会社化に関する株式交換契約締結について」

ショート・コメント

厳しい経営環境が続く製紙業界における、6位の北越製紙と10位の紀州製紙の再編。

紀州製紙は4期連続して営業赤字を計上しており、北越製紙による救済色が強いとする見方も。

北越製紙の株価は、4月2日終値で424円(発表日比▲29円)。

紀州製紙の株価は、4月2日終値で81円(発表日比▲34円)。

II. M&A法制度アップデートー産業再生法の改正について

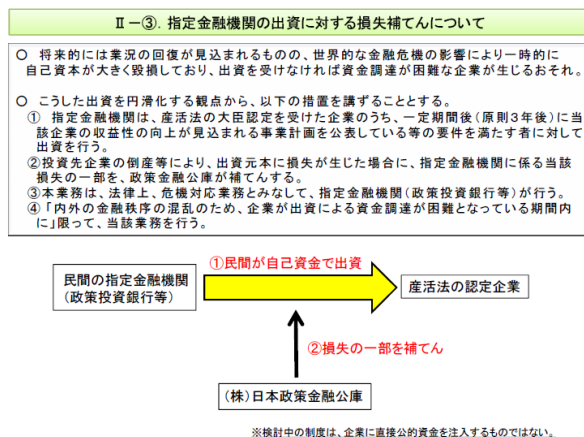
産業再生法(産業活力再生特別措置法)の改正については、本年2月3日に経済産業省より発表されている。

改正法案のポイントとしては、以下の4つが挙げられている。

1. 「株式会社産業革新機構」の設立
2. 資源生産性向上策の追加
3. 指定金融機関の出資に対する損失補てん
4. 中小企業の再生の更なる円滑化

半導体大手のエルピーダメモリが申請を検討と報道されているなど、経営環境の悪化により財務状況が悪化する企業が増加する中、上記の中で最も注目されているのが「3. 指定金融機関の出資に対する損失補てん」である。

【概要およびイメージ図】



出所：経済産業省ホームページ <http://www.meti.go.jp/press/20090203001/20090203001.html>

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。

改正法案は現在国会審議中であり、具体的な適用要件・時期等は未定であるが、（１）金融危機により売上が急激に減少（２）原則３年後に収益向上が見込める（３）雇用規模が国内で５０００人以上の大企業 等という要件が衆議院経済産業委員会などで議論されている模様である。

（経過については、今後も本レポートにて継続してお知らせする予定です）

【本レポートに関するお問い合わせ先】

株式会社エスネットワークス リサーチ室 高桑 昌也

Tel 03-5573-4661 / m-takakuwa@esnet.co.jp

このレポートは主として情報提供を目的としたものであり、特定の会計・税務処理を勧奨するものではありません。会計上及び税務上の判断については、事前に公認会計士及び税理士、弁護士等の専門家と十分ご相談ください。
記載された意見や予測等は作成時点のものであり、その正確性及び完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。
当該レポートの内容に関する一切の権利は株式会社エスネットワークスに帰属し、事前の了承の無い複製又は転送を禁じます。